



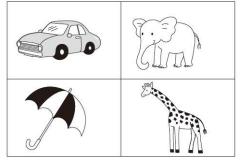
# 2歳児クラス 6月 第3回 「ちいさな くも」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが絵を見ながら想像力をふくらませられるような間を意識しゆっくりと読みすすめる。</li> <li>くもがいろいろなものに変身する場面は、ページをめくったあとすぐに文章を読まず「何に変身したのかな…」と子どもたちが想像できるように問いかけ、少し間をおいて読むと良い。</li> </ul>	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul>	
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：絵本を持って登場絵本の表紙を見ながら「これ何だ？そうお空の雲、今日のお空は？大きな雲…」「なんだか黒い雲、雨降るのかな」「ふわふわ」「もこもこ」「むくむく」など、擬音も取り入れながら楽しくお話の導入をする。</li> </ul>	保育士の役割	子どもたちと一緒に雲の形の変化を楽しみ声をかけていく

## がくしゅうタイム

活動①	描く	ふわふわ・もこもこ雲の中を塗ることができる	
設問	白いクレヨンで「ふわふわ」「もこもこ」くもを描くように塗りましょう。		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「ふわふわもこもこ…こんにちはー」と高い位置からプリント提示。</li> </ul>		P 1
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「お空の雲が降りてきたよ」と頭上からふんわり降りてきたプリントを両手で優しく挟み込むように受け取る。「みんなのところにも雲さん降りてくるかなー」</li> <li>保：「ふわふわ」と言いながら子どもたちの頭上からプリントを降らせプリントを上下させ、子どもが手を伸ばすのを待って両手で取らせる。</li> <li>数にチャレンジ！「お空の雲さんいくつある？数えてみましょう」一つ一つ指さし声に出して一緒に数える。「全部でいくつあった？」全体数（3こ）も把握させる。</li> <li>講：「今日の雲は何に変身するのかな？楽しみね」「でもこの雲さん白くないね。みんなで白く塗ってあげようか」クレヨンを提示。「見ててねー」と見本行動。絵本の中の雲や実際に見た空の雲を思い出させ「ふわふわ」「もこもこ」をキーワードにして塗っていく。この時エレビ演奏でリズム♪に合わせて塗れると楽しい。 ※見本行動は前回同様①うでまくり ②「クレヨンぎゅー（しっかり握る） ③片手はポン（プリントを押さえる）この一連の見本行動は繰り返ししっかりと見せ、身に付けさせていく。</li> <li>講：「みんなの雲さんも白く塗ってあげよう」</li> <li>保：子どもたちにもクレヨン配布。</li> <li>見本同様準備を整え「ふわふわ」「もこもこ」キーワードを唱えながら塗っていく。加えて「ぐるぐる」「ごしごし」力強く雲の中を塗る。</li> <li>絵本の様にイメージを膨らませて「雲さん変身！何に変身する？」と余白に自由に描かせても良い。</li> <li>状況によって「あれあれなんだか雨が降ってきたよ」「ぼつぼつ」「ざあざあ」などエレビの音に合わせてクレヨンを大きく動かしながら描くのも盛り上がる。最後はエレビの音も明るく軽い音にして「あー雨もやんできたみたい。」と活動終了。</li> <li>プリントを見せっこ賞賛して終了。プリント回収。</li> </ul>		保育士の役割
活動②	想像	部分を見て全体を想像し正しいものを選ぶことができる。	
設問	何が隠れているのでしょうか？ 絵を見てお話ししましょう。		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「ふわふわ、もこもこ雲さんクイズ！先生チャレンジしてみる？」と提示カードを雲で隠して登場。</li> <li>講：「楽しそう！チャレンジしてみたいーい！」と意欲を表す。</li> </ul>		P 2 提示カード4種 雲カード

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「クイズクイズ♪」</li> <li>講：「なーんのクイズ♪」</li> <li>保：「かかれんぼクイズ。なーにかかかれてる？」とリズムに乗って進行。雲から提示カードの一枚の一部を「ちら！ちら！」と見せる</li> <li>講：「何かな？」「〇〇の足かな？」「見たことあるね。何かな？」子どもたちに問いかけ、巻き込んで考える。</li> <li>保：「みんなにはヒントがあるよ」とプリント配布。</li> <li>講：配布された4つの絵の名称を確認。</li> <li>保：「ではもう一度…何がかかかれてる？」と隠れているものを想像し発言させたり、指で指させる。</li> <li>保：「正解は…ジャーン！」と隠していた雲を外し答えを確認する。</li> <li>見えている部分から全体を想像し言葉にしたり指させる。また見えている部分がプリントに描かれた「ここ」であることが理解でき、言葉に表せるとなお良い。</li> <li>スタンプや花丸等で賞賛。</li> <li>以上の流れでクイズを繰り返す。</li> <li>見せる場所はぞうなら耳や足、しっぽの先。傘なら持ち手の先など特徴のある部分を「ちらっ」と見せる。</li> <li>4問終了したところで終了。プリント回収。</li> </ul>	保育士の役割
		<ul style="list-style-type: none"> <li>提示カードを雲で隠して提示</li> <li>クイズの提示</li> <li>プリント配布</li> <li>クイズ進行</li> <li>賞賛</li> <li>プリント回収</li> </ul>

<b>数チャレ</b>	<small>おおい</small>	<b>数える</b>	くもの数を指を指して数えることができる	教材
設問	くもはいくつある？数えてみましょう。			
活動内容	※<活動①>の中で実施します。			保育士の役割